

# やまぐち

4月15日



## 外観を濃茶色に装って 山口駅舎が完成

県都の玄関、山口駅舎が完成し、四月十日から、新屋舎で業務を始めました。  
 新装なった駅舎は、鉄筋コンクリート造り二階建て千五百五十六平方メートル、外観を濃茶色に装って、前面は広いガラス張り、どっしりと落着いた趣きの中にも、明るさが漂います。  
 二階は、市観光案内所、中央に市内のパノラマ模型のほか、鷺舞人形、七夕提灯飾り、観光土産品など、郷土色豊かに展示され、まさに観光山口の拠点です。  
 職員が常駐し、観光案内を行っています。

市報は、家族でまわし読みをし、として保存しましょう。

## 生活に生かそう「市民憲章」

- 自然をたいせつにし、美しい環境を守りましょう。
- スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

## 五月五日 ちびっ子天国

ちびっ子のみなさん、五月五日午前八時三十分から午後三時まで、県陸上競技場を中心に、それは楽しい「ちびっ子天国」が開かれますよ。

球技大会やフォークダンス、ミニ・オリエンテーリング、アスレチック、スポーツテスト、たこあげなど、面白い催しがたくさんあります。

主催は、ちびっ子天国実行委員会のお兄さんたち。競技場前バス停に市営バスが準急、急行も停車しますよ。

# 新年度 予算特集

# 願い、積極的

## 百四十三億一千万円(一般会計予算)

山口市の昭和五十三年度の予算が決まりました。予算規模は、一般会計が百四十二億一千万円(前年比十四・三割増)、国民健康保険や下水道事業などの特別会計が、四十九億五千万円(同三十三・一割増)、自動車運送事業会計の収益的収入が、約八億七千万円、水道事業会計が、約八億七千万円(水道

局に移管された川西簡水を含む)です。景気は依然として停滞し、市の財政は決して好転したわけではありませんが、「市民ひとりひとりが健康で幸せな生活」を願い、生活環境の整備など六つの柱をたて、積極的な予算を編成しました。

以下、新年度予算の内容について、そのあらましを紹介いたします。

### ■市税・地方交付税 小幅の伸び

一般会計歳入予算のうち、大きなウェイトを占めるものは、市税(構成比三十五割)、国庫支出金(同二十一・三割)、市債(同十七・三割)、地方交付税(同十・八割)の順です。

市税は、昭和五十三年度の決算の見込み額に比べ、九割程度、また、地方交付税も、決算見込み額から十・六割の伸びしか見込めない状態です。

これに対し、国の景気対策費の増額に伴い、国庫支出金は、十六・五割増、市債は建設事業など、財源のうえでは、苦しい予算編成となりました。

全化をすすめているため、その市債を予定しており、市債総額は、前年比十三・七割増の二十四億五千百万円を計上しました。

市税や地方交付税の伸びは低く、市債のウェイトが高くなるなど、財源のうえでは、苦しい予算編成となりました。

## 財源は苦しい編成

### 建設事業費は大巾に伸びる



空からみた大内の262号国道沿線。ここにも、市民ひとりひとりの生活があります。財源は苦しいのですが、この市民の生活、福祉の向上を願って新年度予算を編成しました。

## 一 昭和53年度 一般会計予算額

(単位千円：%)

項 目	予 算 額	前 年 比	項 目	予 算 額	前 年 比
市 税	4,980,487	113.4	費 用	135,644	113.5
地 方 税	134,000	113.6	会 費	1,952,021	104.5
交 付 税	23,000	100.0	務 費	3,016,252	124.8
自 有 財 産	160,000	100.0	生 産 費	912,773	109.9
国 庫 支 出 金	8,190	178.0	生 産 費	57,056	103.6
市 債 借 入 金	1,533,000	102.7	農 業 費	1,003,015	164.0
特 別 交 付 金	25,000	125.0	林 業 費	395,146	115.0
市 債 借 入 金	146,505	116.5	水 産 業 費	3,120,160	111.5
市 債 借 入 金	155,257	105.9	工 業 費	486,920	142.7
市 債 借 入 金	3,024,245	116.8	木 材 費	1,734,334	102.6
市 債 借 入 金	805,805	130.3	防 衛 費	120,698	67.7
市 債 借 入 金	48,042	61.0	復 旧 費	1,170,882	121.1
市 債 借 入 金	12,492	90.9	支 出	65,099	99.6
市 債 借 入 金	42,210	207.9	公 債 費	0	皆 減
市 債 借 入 金	1	皆 増	諸 項 費	40,000	133.3
市 債 借 入 金	659,866	138.2			
市 債 借 入 金	2,451,900	113.7			
合 計	14,210,000	114.3			

### ■建設事業前年より 二十割の伸び

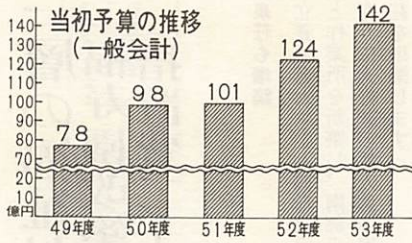
歳出では、土木費三十一億二千九百万円(構成比二十二割)、民生費三十億一千六百万円(同二十一・二割)、総務費(同十三・七割)、教育費(同十二・二割)の順です。歳出を人件費、物件費などの消費的経費と建設事業費に分けてみると、消費的経費は、昨年より一割構成比がさがり、七十八億五千五百余万円、建設事業費に四十四億二千九百万円と

前年度より約七億四千万円多く計上しました。

### ■下水道事業 前年比六十八割伸びる

特別会計のうち、下水道事業が、前年比六十七・九割増の約十七億三百余万円、国民健康保険が二十六億六千四百余万円、同対策資金三億九千三百余万円などが主なるもので、特別林野、と畜場、駐車場会計は、いずれも前年より二割から十六割減少しています。

(3)



# 健康で幸せを

## 都市機能の充実 基本構想の改訂、企業誘致の推進

山口県の中心都市にふさわしい県都づくりを目標に、基本構想の見直し、諸施設の誘致、公害のない企業の誘致による経済の発展をはかるものです。

### ■流通センターの誘致

流通センターの誘致をするとともに、交通体系の整備などを国・県に強く働きかける。公共下水道事業の促進などをはかるものです。

## 生活環境の整備

### 市道へ格上げ、公共下水道の推進、南部水源開発

### ■尿処理場の建設

清掃関係は、年々増加するごみ、がれきの能率的な処理体制を整えるとともに、懸案の尿処理場の建設に着手します。

### ■市道に三億七千万円

生活道は、多く市道認定をし舗装、改良に努めるほか、都市計画街路、下水路整備を計画的に実施します。

また、交通安全は、思想の普及と施設整備に努めます。

### ■市営住宅の建設

### ◇ 県都づくり ◇

(単位 千円)

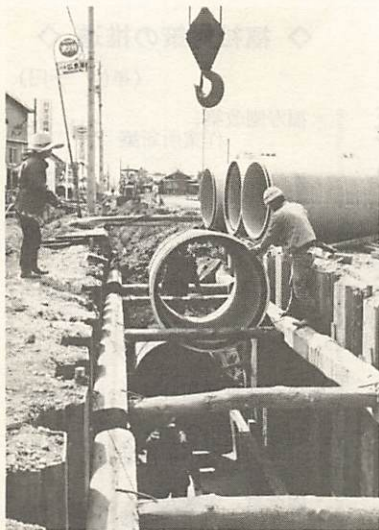
・基本構想策定委託	5,000
・企業誘致推進費	2,058
・都市計画の調査事業費	6,700

### ◇ 生活環境の整備 ◇

(単位 千円)

・じん芥収集車、汚物運搬車購入	12,000	・公共下水道の改良	1,703,644
・定処理場の用地取得	7,000	・同和対下排水上東	24,117
・清掃小出改工事(補助)	60,000	・朝倉・白石	5,690
・小出線岸橋新設(補助)	24,757	・江崎踏切改良	97,855
・中恋路橋新設、改築(補助)	42,600	・市営住宅集落整備	37,300
・同和計画街路の整備	305,459	・宮野中仮設校舎建設	43,845
・同和計画街路の整備	549,287	・宮野中仮設校舎建設	57,006
・同和計画街路の整備	264,670	・宮野中仮設校舎建設	1,033,236
		・宮野中仮設校舎建設	39,976
		・宮野中仮設校舎建設	5,000

ます。さらに市営住宅を宮野に建設するほか、公園用地を大内に取得する計画です。



今日も市内のあちこちで進む公共下水道管の埋設工事。今年も1.4kmの幹線管きょを埋設します。

## 教育施策の充実 校舎の増改築(白石大内小) 二島公民館の建設

### ■義務教育施設の建設

小・中学校の危険校舎の改築や学級増対策は、年次的に解消に努めています。今年度は、白石小・大内小の校舎増改築、宮野中の仮設校舎建設、大殿小に水泳プールの建設を行います。今年度はじめて、難聴児童に補装具をつける補助事業を行います。また、吉敷幼稚園の用地取得と造成を行います。

### ■二島公民館の改築

社会教育施設の整備としては二島公民館を建設するほか、市民会館の防災工事、文化財保存整備事業を行います。また、私立高校の建設、運営費の補助をします。

### ◇ 教育施設の整備 ◇

(単位 千円)

・白石小・大内小増改築	275,538	・文化財保存整備事業	2,000
・宮野中仮設校舎	6,000	・吉敷幼稚園用地取得造成	33,000
・大殿小水泳プール建設	30,000	・私立高校建設運営費補助	6,000
・二島公民館建設	63,545		
・市民会館防災工事	11,840		

## 水処理施設工事に着手

### 公共下水道の事業

五十三年度の公共下水道事業は、幹線管きょ一・四\*を布設するほか、処理開始ができるよう面整備を二十五\*行います。

また、湯田中継ポンプ場の設計にとりかかります。昨年着工した浄水センター

は、引き続き、沈砂池、管理本館の地下部分の土木工事を進め、管理本館の地上部分の建設にとりかかるほか、いよいよ浄水センターの中核ともいべき二系列の水処理施設の建設に着手します。

# 一層の福祉対策 福寿園改築、身障者など 措置費二十九%の伸び

## ■嘉泉荘も増築

市立養護老人ホーム福寿園の改築と作業所を新築し、南部のお年寄りに大好評の老人憩の家嘉泉荘を増築します。

また、生きがい対策としてすすめしています老人作業グループの活動を、前年より三倍にしたほか、老人医療費や各種団体への補助を前年より約三十割増計上しました。

■心身障害者扶養共済制度の掛金を補助  
心身が不自由な人への施策と



鍋料理を味わう福寿園のお年寄りたち。「生活に変化と、楽しみ」をと、月2回、秋穂から雑魚をとりよせ、お年寄り職員がコミュニティ料理と名付けて料理しています。施設も市民の善意の寄付約733万円が寄せられ、いよいよ今年には改築されます。

して、医療費、保護委託費を前年より二十九割増の二億四千五百余万円計上したほか、新規事業として、難聴身体障害者の補聴器購入補助や、知恵おくれの人たちの施設整備費補助、心身障害者を扶養している人の共済制度の掛金の一部を補助します。

■保育所運営費に六億百余万円  
保育所などの運営費に前年比十三・四%増を計上したほか、母子寡婦家庭への緊急援助費補助を行うことになりました。

## ◇ 福祉対策の推進 ◇

(単位 千円)

・福寿園改築、作業所新築	211,706
・嘉泉荘の増築	4,998
・老人作業グループの活動費の補助	1,500
・老人福祉関係費	804,614
・身体障害者補聴器補助	110
・精薄施設設備費補助	1,000
・心身障害者扶養共済制度掛金補助	780
・医療費、保護委託措置費	245,000
・母子寡婦家庭緊急援助費補助	300
・保育所施設の運営費	601,992

# 産業の振興 農業の基盤づくり、中小 企業金融対策、観光計画

## ■地域農政対策の推進

米の需給調整を図るため、水田利用再編成対策をすすめるほか、農業の基盤づくりのため、第二次構造改善事業(二島)、ミニ総合パイロット事業(仁保)、野菜指定産地整備事業をすすめます。

林業は、林分改良開発、仁保浅地線の開設を行うほか、引き続き、松くい虫防除を行います。水産業は、山口漁港、相原海岸の改修を行うほか、も貝天然採苗施設整備に補助します。

## ■中小企業季節金融へ三億円

商工観光対策として、中小企業の季節融資預託金を五千万円増額したほか、観光案内板の設置、サビエル公園に公衆便所をつくります。

また、湯田夜間託児所施設整備や運営費を補助します。

## ◇ 産業の振興 ◇

(単位 千円)

・水田利用再編対策	27,161	・林道浅地開設	3,050
・二島みかん貯蔵所	25,000	・市有林保育事業	2,840
・地域農政対策事業	40,740	・松くい虫防除	2,824
・野菜産地整備事業	34,308	・山口漁港、相原海岸改修	101,080
・ミニ総合パイロット事業	67,040	・中小企業融資枠	300,000
・土地改良事業	200,625	・サビエル公園公衆便所の設置	1,200
・同和事業土地整備	190,000	・夜間託児所補助	6,072
・林分改良開発	4,200		

山口市の観光計画、湯田温泉観光開発計画を検討し、特色ある観光都市として発展するよう計画的に実施します。

## 臨時市議会

### 国保保険料最高限度額など 議決

四月六日、臨時市議会が開かれました。

提案された議案は、市税、都市計画税条例の一部改正など六件で、いずれも原案通り可決されました。

市税条例は、法人市民税の均等割の引き上げ、都市計画税は用途地域内の税率を千分の一引き上げる(別稿)もの

で、これによって、五十三年度一般会計予算の歳入を九千五百四十万円市税を増額し、市債を減額しました。

また、国民健康保険条例が改正され、保険料の賦課最高限度額が十七万円から十九万円に引き上げられました。都市計画税、保険料とも、今年度の賦課から適用されます。

## 市民課窓口強化などによる 人事異動

市では四月一日付(退職は三月三十一日付)で人事異動を行いました。

このたびの異動は、市民課窓口事務の強化、下水道建設事務所の増強などによるものです。四等級(係長級)以上の異動は次のとおりです。

### △一等級▽

△吉敷公民館長(併) 吉敷出張所長宮村祝夫△陶出張所長原義夫△佐山出張所長萩野幸次郎

### △二等級▽

△(兼) 山口市制五十周年記念行事事務局次長内田伸△同藤田武男△同梅田忠良△(兼) 三和児童館長梅田雪樹△学校教育課長渡辺利彦

### △三等級▽

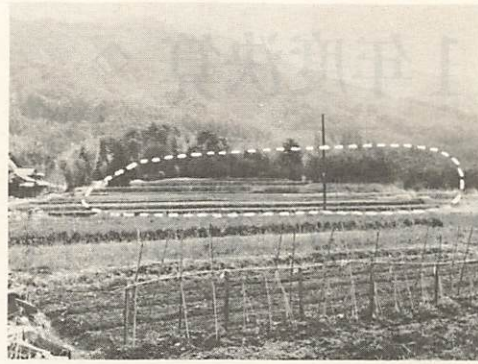
△企画部調整管理担当主査吉

村春生△総務部同津本実△市民生活部同奥田収△経済部同松永泰△建設部同田中隆△厚生部同宮崎勝義△調査室行政係長正木繁△庶務課文書係長藤津英一△管理課主査山根幹夫△同和対策部主査持光孝人△清掃事務所管理係長茅野章美△都市計画課主査重富和夫△同横山英男△保護課保護係長長井保△福寿園生活指導員山形隆△楠木保育園園長田村五郎△社会教育課青少年係長梯格次郎△山口県中部環境施設組合企画調整係長水野武彦△納税課納税第二係長重宗

# 保健体育の振興 運動広場造成、運動場 に夜間照明

南部に二か所、夜間照明

大内に用地を確保した市民運動広場は、造成工事に着手します。また、川西地区と川東地区



に夜間照明施設をつくり、社会体育の場に役立てます。

## ◇ 保健体育の振興 ◇

(単位 千円)

・市民運動広場の造成工事	37,008
・屋外運動場の照明設備の設置	20,000
・各種大会、団体などへの補助金	6,508

大内長野の市民運動広場の建設予定地(点線部分)。今年には約六万平方メートルの用地の造成を行う予定です。

## 南消防署(仮称)庁舎を建設

五十二年度で名田島国道二号線と県道小郡秋穂港線の交差するところに用地取得造成した約千五百平方メートルの用地に、鉄筋コンクリート二階建て延約七百平方メートルの消防署を建設します。

このほか、消防ポンプ自動車一台、積載車一台、小型動力ポンプ二台、防火水槽三カ所設置するなど、消防施設の充実を図ります。

## 一般・特別・企業予算総額 209億2千余万円

(単位 千円 %)

会計名	予算額	伸び率
一般会計	14,210,000	14.3
特別会計	4,958,035	33.1
企業会計	873,093	2.0
一特目水	870,155	10.0

(含川西簡水)

一般会計、特別会計、交通水道会計の予算総額は、二百九億二千二百二十八万三千円となりました。

一般会計予算は、五十二年度最終予算とくらべ、七・一割の伸びです。これは市民一人当たりでは、十三万一千八百円、市民一人当たりの市税は、四万六千二百円になります。厳しい経済状況を反映し歳入の伸びは小さいのですが、市民生活の向上と福祉のため、積極的な予算編成をしました。

## 都市計画税

# 用途地域内 税率千分の一引き上げ

三月三十一日、地方税法の一部改正が、国会で成立しました。この内容は、法人市民税の均等割の引き上げや、都市計画税の税率の引き上げが主なもの

です。現在、山口市の都市計画税は都市計画区域(仁保を除く全地域)にある土地と家屋(山林、農業振興区域内の農地、農用地を除く)に、課税標準額の千分の二が課税されています。

このたび、市条例が一部改正され、都市計画区域のうち、用途地域は、税率を千分の三に引き上げ、その他の地区は、千分の二にすえ置くことになりました。ご承知のように、都市計画税は、街路、公園、下水道などの整備に使う目的税です。市内も、事業所、住宅の建設などで、この種の事業は莫大な経費を必要とします。

昭和五十二年度の都市計画税の決算見込みは、二億五千万円で、五十三年度の都市計画の建設事業は、約六億円、税収は事業の半額程度であるのが、市の現状です。税率の改正によって、昭和五十三年度は、約九千五百四十万円の増収を見込んでいます。住みよいまちづくりをすすめるために、市民のみなさんごの理解とご協力をお願いします。

- 敬三△清掃事務所清掃第一係 長山根恒夫△商工観光課商工労働係長前田善男△都市計画課公園緑地係長藤井洋二△東山保育園長熊野勝利△保険年金課管理係長篠原武秀△出納室会計係長原昌克△中央公民館首席主事本広隆久△学校教育課主幹指導係長小川善博△学校教育課主査藤村明弘△同村田崇△社会教育課兼学校教育課主査小松直之△調査室調査係長門田政春△議事課議事係長岡宏光△監査委員事務局主任岩本多喜男

### △四等級▽

### 退職者

- △調査室統計係長金子良満△課税課主任岡村成志△(兼)山口市政五十周年記念行事事務局浅川伊佐夫△衛生課第一係長田中良伸△と畜場長光水文垂△農林水産課主任垣村照雄△都市計画課用地係長藤田千人△建築課主任長谷川文昭△都市計画課都市計画係長藤井貢△都市計画課主任竹本功△同村中庸甫△山口第二保育園園長福光靖夫△保護課主任国吉英次△三の宮保育園園長高木明△秋穂二島出張所主任福田二郎△出納室物品係長岡田末男△学校教育課主事係長河村隆史△体育課庶務係長秋本猶正△市民会館施設係長益永昭△大歳公民館主事藤井保夫△嘉川公民館主事浅川宏△児童図書館兼児童文化センター主任渡辺誠仁△企画財政課主任吉田正治△職員課主任佐内秀隆△課税課主任池田英夫△市民課主任秋元昭二△同原典且△同渡辺一男△清掃事務所主任木村岩雄△耕地課主任徳田侑一△同安田孝△土木課主任吉岡哲哉△同村上仁志△都市計画課主任山根康博△同河村和雄△福祉課主任山本克己△陶出張所主任松尾忠明△嘉川同山本学△陶保育園主任保母白木芳子△山口保育園同溝部八重子△三の宮保育園同石川春子△山口第二保育園同小林繁子△議会事務局議事課調査係長児玉頭彦△農業委員事務局主任山田繁人△社会教育課主任岩井清陸△小鯖公民館主事倉住陽允

### 水道局

### △二等級▽

△浄水課長伊藤敏夫

### △三等級▽

△総務課主査藤井義久△川西簡易水道管理事務所長栗林実

### △四等級▽

- △総務課経理係長平尾和世△業務課業務第一係長伊藤良幸△同第二係長塩見剛紀△浄水課管理係長泉章治△簡易水道係長谷口文雄△浄水課主任佐藤啓二△工務課主任佐久間崇△同野村国隆

# ◇ 昭和51年度決算 ◇

## 一般会計 歳出決算 104億8千69万円

地方自治法の定めにより、昭和五十一年度の決算を、次のとおり公表します。

昭和五十三年四月十五日

山口市長 堀 泰夫

### ■ 一般会計歳入歳出決算額 ■ (単位 千円)

項 目	決 算 額		項 目	決 算 額	
	入	出		入	出
市 税	3,857,309		議 会 費		115,501
地 方 譲 与 税	107,477		總 務 費		2,067,724
娯 楽 施 設 利 用 税	22,156		民 生 費		2,079,241
自 動 車 取 得 税	126,202		衛 生 費		693,302
国 有 提 供 施 設 等 所 在 金	4,571		衛 生 費		74,397
市 地 方 交 付 税	1,421,445		農 林 水 産 業 費		530,696
交 通 安 全 対 策 金	16,280		商 工 業 費		286,683
特 別 交 付 金	110,047		土 木 費		1,566,779
分 担 金 及 び 負 担 金	159,994		消 防 費		297,737
使 用 料 及 び 手 数 料	1,814,767		教 育 費		1,336,268
国 庫 支 出 金	556,007		災 害 復 旧 費		261,522
県 財 支 出 金	395,692		公 債 償 還 費		694,705
寄 附 金 入 金	18,789		諸 支 出 金		353,254
繰 上 金 入 金	10,798		繰 上 金		122,881
繰 上 金 入 債	433,429		計		10,480,690
計	10,548,293				

# 六千七百余万元の黒字

### 一般会計 決算のあらまし

五十一年度の一般会計当初予算は、百一億八千万円でしたがその後七回の補正を行い、最終予算規模は、百九億九千五百四十一万円となりました。

これに対し決算額は、左表のとおりで、差引き六千七百六十三万三千円黒字となりました。

歳入の主なもの、市税(構成比三十七%)、国庫支出金(同十七%)、地方交付税(同十四%)で、前年比で十三・五%の伸びとなりました。

### ■ 市債現在高 ■ (単位 千円)

	50年度末	51年度末
普 通 債	4,175,728	4,844,473
災 害 復 旧 費	389,493	426,335
そ の 他	591,038	1,097,600
計	5,156,259	6,368,408

歳出決算額は、百四億八千六十九万円で、前年度に比べ一・三%の伸びで、主な事業としては、公共下水道の推進、中原原駐車場の建設、文教施設の整備、不燃物処理場の整備ほか本庁と出張所を結ぶ高速複写電送施設などがあります。

歳出を性質別に分けると人件費三十七億一千三百余万円、建設事業費二十一億三千五百余万円、扶助費十四億四千余万円、公債費六億九千三百余万円が主なものです。

### ■ 特別会計歳入歳出決算概要 ■ (単位 千円)

会 計 別	予 算 額	決 算 額		歳入歳出差引
		歳 入	歳 出	
国 民 健 康 保 険 道	1,863,189	1,894,189	1,799,599	94,590
川 西 簡 易 水 道	42,180	36,152	36,152	0
陶 丸 尾 簡 易 水 道	4,026	3,468	3,468	0
同 和 地 区 住 宅 新 築 資 金 貸 付	202,471	202,540	200,575	1,965
同 和 福 祉 援 護 資 金 貸 付	89,138	69,308	63,815	5,493
と 下 畜 産 事 業 場	42,668	38,948	38,948	0
水 道 取 得 事 業	597,788	578,309	578,309	0
土 地 取 得 事 業	30,000	14,000	14,000	0
駐 車 場 特 別 林 野	120,566	120,140	120,140	0
仁 保 特 別 林 野	28,892	27,817	27,170	647
小 大 吉 平 大 陶 特 別 林 野	2,842	2,846	2,318	528
川 歳 特 別 林 野	11,272	11,279	10,762	517
大 陶 特 別 林 野	4,232	3,826	3,343	483
陶 特 別 林 野	3,079	2,623	2,354	269
特 別 林 野	252	274	115	159
錢 司 特 別 林 野	1,231	1,414	1,050	364
田 島 特 別 林 野	1,396	2,225	1,148	1,077
名 秋 二 島 特 別 林 野	302	256	207	49
秋 二 島 特 別 林 野	737	737	492	245
川 山 特 別 林 野	7,139	6,626	5,704	922
佐 山 特 別 林 野	11,192	11,166	11,102	64

### ■ 市有財産現在高 ■

項 目	数 量
土 地	1,202,790 m <sup>2</sup>
建 物	188,510 m <sup>2</sup>
山 林	6,460 ha
立 木	422,952 m <sup>3</sup>
物 品	137 台
有 価 証 券	1,665,000 円
出 資 による 権 利	44,714,500 円
債 権	824,554,808 円
基 金	673,981,235 円
土 地	155,892 m <sup>2</sup>

特別会計の歳入歳出決算は次のとおりで、歳入総額は三十億二千八百余万円に対し、歳出額は二十八億二千余万円です。

市有財産の現在高は、右下の表のとおりで、土地、山林、立木の推定蓄積量、基金土地以外は、いずれも増加しました。

市 債

市債は、二億八千四百余万円償還しましたが、十四億九千三百余万円発行したため、五十年期末より十二億一千二百余万円ふえて、六十三億六千八百四十万八千円となりました。

(7)

# 正田山(小鯖)に 桜百本植樹

## 県生協 寄贈

今年も、山口県生活協同組合(理事長藤村節正)から、植樹基金三十万円が市に寄付されま



した。これは同生協が、市の山野を桜でかざろうと、毎年寄贈しているもので、今年で六回目です。

## 寄付一題

市では、三月二十九日、小鯖正田山に「市民野外活動広場」の北側斜面約二千平方メートルに、ソメイヨシノ桜の四年生の苗木百本を植樹しました。

植樹された桜は、樹高四メートル、来年は花をつけそう、同広場は、美しいあかまつ林の中の体力づくり施設とともに、桜の名所となつて、市民の目を楽しませてくれることでしょう。

### 市制五十周年事業へ 三十万円寄付

金井 毅さん

市内で喫茶やレストランを経営される金井毅さん(50・道場門前二丁目)は、三月二十六日、同氏の開業三十周年祝いの会で、山口市制五十周年記念事業へとして、三十万円を寄付されました。

置した施設は、本格的な公営施設としては、県下では初めてのものです。四月二十八日から市民に無料開放されます。開所当初は、混雑が予想されますが、「みんなで、ゆづり合つて、事故のないように使つて欲しい。」と市教委ではのぞんでいます。

## 転作対象でない麦作

### 六千円(10アール当り)奨励金

麦作振興地区内(仁保を除く全市域)で、水田に麦を作付けされている農家に、十アール六千円の水田裏作麦作奨励補助金がです。

ただし、五十三年産の麦を転作対象作物にし、水田利用再編奨励補助金(転作奨励金)の交付を受ける水田は、該当になりません。

一戸当り一ヘクタール以上の面積の水田を単位として、合計五ヘクタール以上麦作をしている農家の人は、四月二十までに、印鑑を持って各



青々と育つ麦(名田島)

出張所または、市役所農林水産課で、奨励金交付の手続きをしてください。

四月二十日まで  
手続きをして下さい

## 給食調理員 採用の資格試験

。受験資格 昭和二十八年四月二日から三十五年四月一日までに生れた女子で、中学校卒業以上の学力のある人

- 。職種 学校、保育園および福祉施設の給食調理
- 。採用予定 若干名
- 。試験 筆記試験、適性検査、口述試験
- 。受験手続き 市役所職員課または、各出張所備え付けの受験申し込み書に所定事項を記入し、四月二十八日まで市役所職員課へ。試験の日時、場所は、受験票送付のとき、通知します。



## 楽しく汗を流しましょう

4月23日-香山園に集合

日時 四月二十三日午前十一時から  
集合場所 香山公園  
走るコース  
△亀さんコースV  
香山園↓俊竜寺↓三軒屋バス停↓香山園約二・五\*  
△健脚コースV  
香山園↓虹ヶ橋↓錦鶏の滝バス停折り返し約八\*  
× × ×  
参加料無料。雨天の場合は中止。健康診断などによって自己の体力をよく知って参加してください。大会の事故の責任は負いません。  
主催 市らく走会、市体育協会の後援。  
小さな子どももたくさん走るろう会のスタート

### 20歳の誕生日 国民年金の加入日

二十歳になった人で、厚生年金や共済組合などに加入していない人は、(昼間部の学生と、配偶者が他の年金に加入している人を除く)国民年金に必ず加入しなければなりません。

国民年金は、老令、障害、母子年金などの給付があります。  
二十歳になったら、国民年金の加入手続きをしましょう。

### <乳児をおもちの人> 乳児医療費の助成

日から、五十三年三月三十一日の間に出生の乳児についても対象になります。

該当乳児の保護者の人は、保険証と印鑑を持参のうえ、市役所保険年金課または、各出張所で申請手続きをしてください。

ペン習字入門講座 —市中央公民館—

- ・期間 5月9日から7月25日の毎週火曜 日午後1時30分から4時まで
- ・受講料 月700円 材料代実費
- ・募集人員 一般市民初心者50人
- ・申し込み 4月28日までに中央公民館☎2-0381へ

県婦人会館教育講座受講生募集

県婦人会館では、53年度 教育講座、料理、中国料理、茶道各流、華道各流、書道、木彫、和服着付け、造花、紙人形、俳句、観世流謡曲、英会話の各講座の受講生を募集。希望者は4月25日までに、入会金1,000円をそえて同会館へ

山口おやこ劇場4月例会

(児演協同公演)

- 「11びきのねこ」 馬場のぼるの絵本より
- ・日時 4月20日午後6時30分開演
- ・会場 市民会館大ホール
- ・料金 会員は会員証提示。会員以外は当日会費1,700円

軟式庭球市民大会

- ・日時 4月23日午前9時30分から
- ・場所 維新公園庭球コート
- ・種目 社会人男子、女子
- ・資格 学生を除く市民、市内勤務者
- ・参加料 1人300円
- ・申し込み ハガキで4月20日までに湯田温泉3-1-104 原田節生さんへ。

ふしの学園のブロックの利用を—

4月から、福祉施設ふしの学園(宮野熊坂)では、最新鋭のブロック製造機械を購入、本格的に、製造にとり組んでいます。どうぞ、ご利用ください。

市税の納期

- 固定資産税 —53年第1期
- 都市計画税 —53年分
- 軽自動車税 —53年分

5月1日です



ワッショイ、ワッショイ―百足競争― 昨年の二島運動会で



- ▽四月二十三日 平川、大歳、吉敷、陶、名田島、嘉川、佐山の各地区
- ▽四月三十日 秋穂二島地区
- ▽五月三日 鑄銭司地区
- ▽五月七日 宮野地区
- ▽五月十四日 大蔵地区
- ▽五月二十一日 白石、湯田地区

国民年金加入者へ—  
国民年金加入者へ—  
国民年金保険料の五十二年度分(五十二年四月から五十二年三月分まで)をまだ納めてない人は、四月二十八日までに市指定金融機関に納めてください。  
保険料を納めていないと、万一の事故や病気が、けが等の不幸な事態の時にもらえない障害、母子、遺児年金等がもらえないことがあります。また歳を取ってもらう老令年金すら、もらえないことになりかねません。

保険料を忘れずに納めましょう

四月下旬から五月にかけて、恒例の地区運動会が十三地区で開催されます。  
薫る風、やわらかな陽光の好季節です。家族そろって参加し

薫る風と陽光と  
みんなので参加しよう  
地区運動会

日程

文学セミナー開催

- 万葉集や中原中也などの文学を山口大、山口女子大の先生や専門家を講師に、5月から毎月1回、10回開くもの。
- ・期間 5月10日から12月13日まで10回
- ・場所 市中央公民館
- ・会費 2,000円
- ・主催 山口県学者文化人連合山口支部
- ・申し込み ハガキに氏名、住所、電話をかいて5月6日までに、泉町3の14梅田俊章さんへ

住宅金融公庫個人住宅資金の説明会

- 公的資金の利用方法、住まいづくりの要点的説明と相談をするもの
- ・日時 4月22日午後1時30分から4時まで
- ・場所 県商工会館(中央4丁目)
- ・説明員 県、市の職員

山口図書館・博物館

- ふるさとの出版物の展示
  - ・期間 4月16日から4月30日まで
  - ・会場 山口図書館
  - ・展示物 ふるさとの出版物約100冊
- 図書館記念日—4月30日
  - 4月30日は平常ですと休館ですが、当日は図書館記念日にあたりますので、午前9時から午後5時まで開館します。
- 小林和作遺作展
  - ・会期 4月28日から5月14日まで(月曜日は休館)
  - ・会場 山口博物館
  - ・展示内容 初期から晩年に至る代表作、日本画、洋画約80点
  - ・観覧料 大人400円、高大生200円、小中学生100円

火災情報

区分	種類	消防本部			
		建物	林野	車輛	その他
3月中の発生件数		4	2	1	3
今年計		10	3	1	6
3月中の発生原因		たき火、草焼きの不始末、布団がストーブ上に落下、取灰の不始末、ガソリンに引火、自然発火、ガスコンロの取扱不注意、子どもの火遊び			

春の行事



一 絵画教室

- 六月から開く文化クラブの絵画、書道教室の受講児童を募集します。
- ▽絵画—五教室
  - ・一年教室：A四十人・B四十人・C四十人
  - ・二年教室：四十人
  - ・三年教室：四十人
  - ・四年教室：四十人
- ▽書道教室：一教室
  - ・二年教室：三十人

文化クラブ員募集

- ▼衛生通信所写生画展
  - 三月に行った川東・川西地区小学生(五年)の写生画入選作品六十一点を展示。四月十五日から四月二十三日まで。
- ▼読書感想画の募集
  - 五月一日から十四日まで、子どもの読書週間です。小、中学生の読書感想画を募集します。
- ▼少年剣道祭
  - 子どもの日を記念して、市内の小、中学生の剣道祭を開きます。
  - ・日時 五月五日 午前九時から
  - ・競技 個人戦—小学三、四、五、六年及び中学生の五部、基本動

- ▽どの教室も六月から来年の三月まで、毎月二回二十回出席
- ▽申し込み 五月十三日から五月十五日までに、受講希望児童の保護者が児童文化センター(湯田温泉五丁目・電話二一四二八五)へ。